様式

**法科大学院重要事項変更届**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻

評価実施年度： 令和△年度

○変更があった事項

|  |
| --- |
| （１）基準１－２ |
|[ ]  ① | 専任教員の変更 |
| （２）基準２－３ |
|[ ]  ① | 司法試験の合格状況の重要な変化（重要な変化に当たるかどうかは大学の判断による） |
| （３）基準３－３ |
|[ ]  ① | 授業科目の変更、追加及び削除 |
|[ ]  ② | 授業科目の単位数の変更 |
| （４）基準３－４ |
|[ ]  ① | 授業科目の授業時間の変更 |
|[ ]  ② | 授業期間の変更（大学設置基準第23条関係） |
|[ ]  ③ | 履修登録の上限設定の変更 |
| （５）基準３－５ |
|[ ]  ① | 成績評価基準の変更 |
|[ ]  ② | 法学既修者としての認定における単位の免除に関する規定の変更 |
|[ ]  ③ | 他の大学院等において修得した単位や入学前の既修得単位等の認定に関する規定の変更 |
| （６）基準３－６ |
|[ ]  ① | 修了要件の変更 |
| （７）基準４－２ |
|[ ]  ① | 入学者選抜の方法の変更 |
|[ ]  ② | 入学者選抜における出願枠の設定及び各枠の募集人員の変更 |
| （８）基準４－３ |
|[ ]  ① | 入学定員の変更 |
| （９）その他 |
|[ ]  ① | 研究科・専攻の名称の変更 |
|[ ]  ② | キャンパスの移転等 |

（注）

１．該当する事項に☑してください。

２．「（７）基準４－２」については、変更後の選抜方法等によって学生の受入が行われる年度ではなく、入学者選抜が実施される年度に届出を行ってください。

３．次頁以降に変更内容を記入してください。「（１）基準１－２」に関する事項は別紙１、「（２）基準２－３」～「（９）その他」に関する事項については別紙２を添付してください。

別紙１

（１）基準１－２関連

|  |  |
| --- | --- |
| 変更内容 |  |
| 資料 |  |

専任教員数

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 分類 | 所属 | 略称 | 教授 | 准教授 | 講師 | 助教 | （左記のうち、法曹の実務経験者） | 計 |
| 専属専任教員 | 研究者・専任教員 | 法科大学院 | 研・専 |  |  |  |  |  |  |
| 実務家・専任教員 | 実・専 |  |  |  |  |  |  |
| 実務家・みなし専任教員 | 実・み |  |  |  |  |  |  |
| 兼務研究者・専任教員 | 学士課程 | 専・他 |  |  |  |  |  |  |
| 修士課程 |  |  |  |  |  |  |
| 博士前期課程 |  |  |  |  |  |  |
| 博士後期課程 |  |  |  |  |  |  |
| 専門職学位課程 |  |  |  |  |  |  |
| 兼務実務家・専任教員 | 学士課程 |  |  |  |  |  |  |
| 修士課程 |  |  |  |  |  |  |
| 博士前期課程 |  |  |  |  |  |  |
| 博士後期課程 |  |  |  |  |  |  |
| 専門職学位課程 |  |  |  |  |  |  |
| 計 |  |  |  |  |  |  |  |  |

（注）１．本届出年度の５月１日現在で作成してください。

２．分類の「（左記のうち、法曹の実務経験者）」には、それぞれの分類において、教授・准教授・講師・助教のうち、法曹としての実務の経験を有する者の数を記入してください。

３．「専任教員」欄の「実・み」については実務家みなし専任教員（年間４単位以上の授業を担当し、かつ、法科大学院のカリキュラム編成等の運営に責任を有する者）数、「専・他」については法科大学院の専任ではあるが、他の学部・大学院の専任教員数を記入してください。

４．変更を組織として決定したことが確認できる資料（教授会の議事録等、任用又は昇任に当たっては法科大学院が定めた基準への適合について確認したことを示す資料）を別添として添付し、「資料」に資料の名称を記載してください。

別紙２

（２）基準２－３～（９）その他関連

|  |  |
| --- | --- |
| 基準 |  |
| 項目 |  |
| 変更内容 |  |
| 資料 | ①② |

|  |  |
| --- | --- |
| 基準 |  |
| 項目 |  |
| 変更内容 |  |
| 資料 | ①② |

|  |  |
| --- | --- |
| 基準 |  |
| 項目 |  |
| 変更内容 |  |
| 資料 | ①② |

（注）

１．「基準」には該当する基準の番号を、「項目」には前頁の該当する変更があった事項の番号及び事項を記載してください。

２．「変更内容」には、変更内容を簡潔に記述してください。

３．変更内容を確認できる資料として、以下の２種類の資料を別添として添付し、「資料」に資料番号及び資料の名称を記載してください。

①変更前と変更後の内容が確認できる資料（新旧対照表等）

②変更を組織として決定したことが確認できる資料（教授会の議事録等）

４．前回の評価以降に変更が複数回行われている場合は、上記３．①については、評価を受けた時点からの変更内容が確認できるよう、過去の変更に関する資料も添付してください。